

タウンミーティング記録 未来に向けて 今、ここから

日 時 令和6年12月21日(土) 午後2時～3時30分
場 所 赤土原会館（桜ヶ丘東町会）
参加者 16人



主な意見等

参加者 ふじみ野市の魅力は何かと言われるとピンと来るものが浮かんできません。私はピククルボールという球技を行っています。林官房長官も健康のためにやり始めており、ピククルボール日本連盟会長は林官房長官の奥様が会長を務めています。ピククルボールは、アメリカ発祥で流行っており多くの競技人口がいます。

ふじみ野市でもピククルボールの街にして流行らせてもらいたいと思っています。国内では静岡県三島市が有名です。埼玉県内では他に名乗り上げている自治体がありません。運動公園の無料テニスコートをピククルボールコートに転用するのも良いのかなと思っていますので、提案させていただきます。

市 長 貴重なご提案ありがとうございます。

参加者 三芳スマートインター完成後、関越道から出入りするための信号機が無いので一般道では渋滞が起きています。ふじみ野高校前に歩行者信号機があるが、そこから関越道の下を潜るまで歩行者信号機が無いです。小中高校生が通行するために信号機の設置を要望します。

また、三芳町こすず幼稚園前の道はトラック進入禁止ですが、周知する看板が無くなってしまったので、三芳町と協議する場があれば看板を設置してもらえるように要望していただきたい。

市長 歩行者信号機を設置するには警察や公安委員会において一定の基準があるようで、交差点でも歩行者の待機スペースが確保できない場所には設置が難しく、信号機は何か所でまとめて制御をして時間差を付けたりして車が上手く流れるように考慮していますが、それぞれの信号のタイミングによっては車が詰まって渋滞が発生する場合があります。

三芳スマートインター入口に信号が設置されていないことも何らかの基準があると思われ、歩行者信号機設置も基準があるようですが、ご意見については担当部署や警察にも伝えます

参加者 赤土原会館のトイレ改修やエアコン設置など実施し、11月から Wi-Fi 使用ができるようになりました。最近は行事への参加人数は減っている状況ではあるが、外部用電源を設置してもらえれば公園でお祭りや行事などを行う際に使用できるので要望します。

また、2023 年に蛍光管の製造中止が決定しましたが、公共施設の蛍光管から LED 蛍光灯への交換はいつごろから行う予定がありますか。

市長 現段階では、蛍光管交換の計画は検討しておりませんが、まだ蛍光管の在庫は一定程度あるとは思いますが、今後に検討していきたいです。

参加者 赤土原会館のホールにはまだ水銀灯が付いており、昇降機も付いていますが 2014 年に製造中止になっているので壊れたら修理することができません。町会内から交換してもらいたいという話が出ているので要望として伝えます。

市長 ご要望として承ります。

参加者 要望として、桜ヶ丘東町会は 342 世帯ほどありますが 70 人が脱退しています。理由は高齢化、一人暮らしが多い、町会に加入するメリ

ットが無い、役職に付きたくないなどさまざまな理由があります。町会内は高齢化が進行しているので、10～20年後には空き家が増加すると思われ、若い人がいないので町会の次を担う世代がいない状況です。市長は他町会自治会を廻っているので状況は把握していると思いますが、今後の町会が心配です。

また、11月10日開催の市防災訓練が行われましたが、当町会からの参加者は15人しかいなかったです。元旦に能登半島地震が起きていますが、私がこの地に約40年住んでいます、幸い災害に遭ったことはありませんので、住民の危機感が乏しいと思われ心配になります。防災対策は必要であると考えているが、住民同士が協力して行かなくては一人では何もできないので、住民がもっと防災訓練に参加すべきだと考えています。

市長 町会から脱退者が多いことや若い方が加入してくれないことについては、他の町会自治会においても共通の問題で行政としても加入率の低下は大きな問題と考えており、加入率を上げるための何らかの手立てを打たなければならないとも考えますが、自治会は自治組織であり任意で加入する団体であり加入の有無で行政が分け隔てをすることはできません。何かメリットがあるのかと思う人が多いですが、地域の方々が防犯パトロールや登下校の見守り、会社勤めの方が不在の時間帯でも近所や高齢者の方々が地域で何か起きた場合には気が付いてもらえる場合などがあります。

万が一、災害が起きた場合、避難所に住民全員が入れるのですかという質問をよく受けます。災害発生時の避難所は全員が入れる想定はしておらず、家が倒壊した、倒壊の恐れがある方を対象として避難所に入るようにしてもらおうと考えており、赤土原会館が無事であれば地域の方が集まる拠点になっていくと思います。

また、電気、水道が使えなくてもそこで住めるならば家に滞在してもらいたい、市が給水車や食糧の配布を行う場合は避難所や赤土原会館等が拠点になるので来ていただくかたちになります。

東日本大震災が発生した際、セイコーモータースクール近くに高層のマンションが停電によって水が上がらない、エレベーターが停止する等かなりの時間、大変な思いを経験したので、マンションの管理組合の方々から自主的に自治会組織を立ち上げたいという話を受けま

した。また、他のタウンミーティング会場でのご意見ですが、以前は自治会組織についての大切さをわかっておらず距離を置いていましたが、被災地へボランティア活動に行った際に目の当たりにしたのが、行政職員や自衛隊の方々が誰もいない状況の中で、地域の皆さんが高齢者宅のがれき処理や食糧の配給を行っており、自治組織の方が力を合わせて復興活動している姿を見て、今までの考えは間違っていたと気づき考えが変わったので自治組織に加入した経緯があり、市から自治組織の大切さをもっと発信して欲しいというご意見をいただきました。

万が一の際に地域の方々が協力して行く街づくりをして行かなければならないので、自治組織の加入率を上げる方策を加入することによるメリットをアピールする等、何か出来ないか考えています。例えば、町会でシステムエンジニアの方と若い方を巻き込んでDX化を推進することもできるかもしれません。

本市の防災訓練は県内でも稀なケースで、消防車や救急車がグラウンドに来て演技を見せる劇場型の訓練では無く、より実践的な訓練を行っており、参加者の合計は以前の訓練時より上回っています。全体像が見えない点がこの訓練のデメリットですが、今年の訓練はJCOMさんに協力してもらいカメラの台数を増やして多くの地点を撮影しており、編集後は市のホームページで閲覧することや自治会の方にはDVD等でお貸しすることが出来るように製作中です。

この地域は地盤が強固なエリアではありますが、将来の災害に備えて自治組織は大切ですので、自治組織の加入率を上げるための方策を考えていきたいです。

参加者 先日、北九州で中学生への殺傷事件が起こったが、桜ヶ丘東地区にも防犯カメラを設置してほしいと考えています。

市長 防犯カメラは、駅周辺の商店街には経済産業省の補助金制度を利用してかなり設置してあります。

住宅街に設置する場合にプライバシー侵害について不安に思う人もいます。最近ではカメラの性能が上がり設置費用は下がっておりますし、自動販売機にカメラが付いているタイプもあります。プライバシー侵害を避けつつ、犯罪防止と抑止のため住宅街に一定程度付けてい

くことを検討していきたいと思います。

参加者 桜ヶ丘東地区には私道が5か所あります。もし、災害が起きて私道
が損壊した場合は私道を使用している人たちがお金を出し合って修
繕しなければならないのか不安です。この辺りは年金暮らしの方が多
いのでお金を出すのは難しい方もいると思われれます。また、私道を公
道にするには幅員4メートル以上が条件で反対者が一人でもいれば
だめと聞きますが、道路課に確認したところ、下水道管等が埋設され
ていれば市で修繕の対応できるようであると確認しましたが、水道
管、ガス管、電柱等いろいろな埋設物、設置物が存在するので費用が
掛かるのではと思います。私の要望としては私道を公道にしてもらい
たいです。

市 長 私道については幅員を4メートル確保するためにセットバックな
どが必要になります。関係者の賛同につきましては、全員賛成が望ま
しいですが、民法の改正が行われ全員賛成でなくとも公道の認定が出
来るようになりました。

私道のままで災害が起きた時、砂利の私道であれば砂利が少なけれ
ば市で砂利を追加します。簡易舗装した私道で一部破損した場合は市
で復旧していますが、舗装の全復旧は出来かねます。もし大規模災害
で舗装が大きく破損や陥没した場合は、災害救助法が適用となり国費
が入るので私道の復旧できると思います。

参加者 第2運動公園内にある壁打ち練習ボードはサッカーとテニスが一
緒になっており、サッカーボールが人に当たることで事故が起きない
か心配しています。サッカーとテニスと一緒にいる場所は珍し
いと思います。それぞれの行う時間帯を別々にしたり、場所を分ける
等、一緒に行くことは避けた方が良いでしょう。

市 長 運用について意見を承り、担当部署に伝えます。